

旧

新

3. 機種 の 選 定

3-1 機種 の選定

各工種において使用する機械・規格は、次表を標準とする

表3. 1 機種 の選定

工 種	作 業 条 件	機 種 ・ 規 格
新 雪 除 雪	標 準	除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級 除雪トラック(ワンウェイブラウ付) 7 t 級
	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	除雪グレーダ排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級 除雪トラック(ワンウェイブラウ付) 7 t 級
	雪堤の低い場合	除雪トラック(ワンウェイブラウ付) 7 t 級 除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級
拡 幅 除 雪	雪堤の高い場合	除雪トラック(サイドウィング付) 10 t 級 除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級 ロータリ除雪車(ホイール・2 ステージ型) 排出ガス対策型 (第○ 次基準値、20○○年規制) 160～440kW (220～600 P S) 級
	標 準	除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級
路 面 整 正	柔 ら か い 雪 サクレ状の雪 の 場 合	除雪グレーダの代用又は補助として除雪トラック 7 t 級 除雪トラック (路面整正装置付) 7 t 級
	標 準	除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級
圧 雪 処 理 (氷盤処理)	軽 度 な 場 合	除雪ドーザ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制)
	特 に 硬 い 氷 盤	氷盤破碎装置
	幅員の広い場合	ロータリ除雪車(ホイール・2 ステージ型) 排出ガス対策型 (第○ 次基準値、20○○年規制) 160～440kW (220～600 P S) 級 +ダンプトラック オンロードディーゼル 10 t 積級 又は、除雪ドーザ(山積1.2～2.2m) 排出ガス対策型(第○次基準 値、20○○年規制)+ダンプトラック オンロードディーゼル 10 t 積級
運 搬 除 雪	幅員の狭い場所 交通量が特に多 い 場 合	一車線積込除雪車(ロータリ式) 排出ガス対策型 (第○次基準値、 20○○年規制) +ダンプトラック オンロードディーゼル 8 t 積級
	砂 砂、薬剤混合 薬剤、薬液	砂散布機・架装車 (マテリアルスプレッド) 凍結防止剤散布車、散水車
歩 道 除 雪	歩 道 幅 員 (1.5m程度以上) 歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)	ロータリ除雪車(ホイール・2 ステージ型)排出ガス対策型(第○次 基準値、20○○年規制) 30～90kW (40～130 P S) 級、 小型ロータリ除雪機 (クロラ・ハンドガイド型) 7～22kW (9～30 P S) 級
	標 準	パトロール車 ライトバン
雪 道 巡 回	沿道条件・気象条件 により必要な場合	凍結防止剤散布車

3. 機種 の 選 定

3-1 機種 の選定

各工種において使用する機械・規格は、次表を標準とする

表3. 1 機種 の選定

工 種	作 業 条 件	機 種 ・ 規 格
新 雪 除 雪	標 準	除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級 除雪トラック(ワンウェイブラウ付) 7 t 級
	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	除雪グレーダ排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級 除雪トラック(ワンウェイブラウ付) 7 t 級
	雪堤の低い場合	除雪トラック(ワンウェイブラウ付) 7 t 級 除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級
拡 幅 除 雪	雪堤の高い場合	除雪トラック(サイドウィング付) 10 t 級 除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級 ロータリ除雪車(ホイール・2 ステージ型) 排出ガス対策型 (第○ 次基準値、20○○年規制) 160～440kW (220～600 P S) 級
	標 準	除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級
路 面 整 正	柔 ら か い 雪 サクレ状の雪 の 場 合	除雪グレーダの代用又は補助として除雪トラック 7 t 級 除雪トラック (路面整正装置付) 7 t 級
	標 準	除雪グレーダ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制) ブレード幅 3.7m級、4.0m級、4.3m級
圧 雪 処 理 (氷盤処理)	軽 度 な 場 合	除雪ドーザ 排出ガス対策型(第○次基準値、20○○年規制)
	特 に 硬 い 氷 盤	氷盤破碎装置
	幅員の広い場合	ロータリ除雪車(ホイール・2 ステージ型) 排出ガス対策型 (第○ 次基準値、20○○年規制) 160～440kW (220～600 P S) 級 +ダンプトラック オンロードディーゼル 10 t 積級 又は、ロータリ除雪車(ホイール・2 ステージ型) 排出ガス対策型 (第○次基準値、20○○年規制) 160～440kW (220～600 P S) 級 +除雪ドーザ(山積1.2～2.2m) 排出ガス対策型(第○次基準値、20 ○○年規制)+ダンプトラック オンロードディーゼル 10 t 積級
運 搬 除 雪	幅員の狭い場所 交通量が特に多 い 場 合	一車線積込除雪車(ロータリ式) 排出ガス対策型 (第○次基準値、 20○○年規制) +ダンプトラック オンロードディーゼル 8 t 積級
	砂 砂、薬剤混合 薬剤、薬液	砂散布機・架装車 (マテリアルスプレッド) 凍結防止剤散布車、散水車
歩 道 除 雪	歩 道 幅 員 (1.5m程度以上) 歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)	ロータリ除雪車(ホイール・2 ステージ型)排出ガス対策型(第○次 基準値、20○○年規制) 30～90kW (40～130 P S) 級、 小型ロータリ除雪機 (クロラ・ハンドガイド型) 7～22kW (9～30 P S) 級
	標 準	パトロール車 ライトバン
雪 道 巡 回	沿道条件・気象条件 により必要な場合	凍結防止剤散布車

旧

3-2 作業形態

各工種における作業形態は、次表を標準とする。

表3. 2 作業形態

工 種	作 業 条 件	作 業 形 態
新 雪 除 雪	幅員の狭い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多い。
	幅員の広い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業及び1台で所定幅員が確保出来ない場合は除雪トラック、除雪グレーダによる雁行組合せ作業が多い。(当該地域の保有台数及び地域条件により規格を使い分ける。)
拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多いが、新雪除雪作業と兼ねて行う場合は雁行作業もとられる。
	雪堤の高い場合	除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィングによる単独の雪堤段切作業がとられる。 また、ロータリ除雪車による放雪作業が多いが除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィング(マックレー法)とロータリ除雪車の組合せ作業もある。なお、山間部等の特殊な場合は除雪ドーザの作業もある。
路 面 整 正		除雪グレーダによる単独作業が多い。 新雪除雪、拡幅除雪と兼ねて行う場合は除雪グレーダ、除雪トラックと組合せて雁行作業も行う。
運 搬 除 雪		積込障害の多い場合及び歩道の排雪も兼ねて行う場合等は堆積の切崩集雪用補助機械として除雪グレーダや除雪ドーザが組合せられる場合が多い。 捨場の状況に応じて除雪ドーザやロータリ除雪車を配置する場合がある。 また、幅員が狭い場合、又は交通量の特に多い場合は一車線積込除雪車による一車線積込方式がある。
歩 道 除 雪		小型除雪車等を歩道上に直接乗り入れて行う方法が一般的である。

4. 除雪作業量

4-1 一般除雪・運搬除雪・歩道除雪・凍結防止

一般除雪・運搬除雪・歩道除雪・凍結防止の各作業量の算定は、除雪機械等の実作業時間による。

4-2 凍結防止

凍結防止剤の散布量は過去の実績を基に推定するものとし、実散布量にて精算を行うものとする。(過去の実績の無い場合は、20～40g/㎡程度を標準とする。)

新

3-2 作業形態

各工種における作業形態は、次表を標準とする。

表3. 2 作業形態

工 種	作 業 条 件	作 業 形 態
新 雪 除 雪	幅員の狭い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多い。
	幅員の広い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業及び1台で所定幅員が確保出来ない場合は除雪トラック、除雪グレーダによる雁行組合せ作業が多い。(当該地域の保有台数及び地域条件により規格を使い分ける。)
拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多いが、新雪除雪作業と兼ねて行う場合は雁行作業もとられる。
	雪堤の高い場合	除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィングによる単独の雪堤段切作業がとられる。 また、ロータリ除雪車による放雪作業が多いが除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィング(マックレー法)とロータリ除雪車の組合せ作業もある。なお、山間部等の特殊な場合は除雪ドーザの作業もある。
路 面 整 正		除雪グレーダによる単独作業が多い。 新雪除雪、拡幅除雪と兼ねて行う場合は除雪グレーダ、除雪トラックと組合せて雁行作業も行う。
運 搬 除 雪		積込障害の多い場合及び歩道の排雪も兼ねて行う場合等は堆積の切崩集雪用補助機械として除雪グレーダや除雪ドーザが組合せられる場合が多い。 捨場の状況に応じて除雪ドーザやロータリ除雪車を配置する場合がある。 また、幅員が狭い場合、又は交通量の特に多い場合は一車線積込除雪車による一車線積込方式がある。
歩 道 除 雪		小型除雪車等を歩道上に直接乗り入れて行う方法が一般的である。

4. 除雪作業量

4-1 一般除雪・運搬除雪・歩道除雪・凍結防止

一般除雪・運搬除雪・歩道除雪・凍結防止の各作業量の算定は、除雪機械等の実作業時間による。

(1) 一般除雪、運搬除雪、歩道除雪において、組合せられる除雪機械に対して、情報連絡員との連絡・調整、除雪機械の操作員への作業指示、気象情報等の情報収集を行う除雪作業世話役として、土木一般世話役を計上するものとする。

(2) 運搬除雪において、積込機械1台に対して、機械作業の補助として人力による積込み作業を行う積込補助作業員として、普通作業員3人を計上するものとする。なお、状況に応じて、員数を適宜増減させてもよい。

運搬除雪以外の工種についての補助作業員は、表5. 1による。

4-2 凍結防止

凍結防止剤の散布量は過去の実績を基に推定するものとし、実散布量にて精算を行うものとする。(過去の実績の無い場合は、20～40g/㎡程度を標準とする。)

旧

新

5. 運 転 労 務

5-1 適用機種

各除雪機械等運転労務の適用機種は、表5.1による。

表5.1 除雪機械等運転労務適用機種

機 械 名	規 格	運転手		助手		世話役	機械付労務		摘 要
		運転手 (特殊)	運転手 (一般)	特 殊 作業員	普 通 作業員	土木一般 世話役	特 殊 作業員	普 通 作業員	
除 雪 ト ラ ッ ク (ダンプ集積型・除雪専用型)	各 種		○		○	○			
除 雪 グ レ ー ダ	各 種	○			○	○			一般除雪(注)2
除 雪 ド ー ザ (ホイール型・クローラ型)	各 種	○			○	○			一般除雪(注)2
		○			○				運搬除雪(注)2
ロータリ除雪車 (ホイール・2ステージ型)	160kW以上 (220PS以上)級	○		○		○			
ロータリ除雪車 (ホイール・2ステージ型)	ホイール:30kW (40PS)級		○			○		○	(注)3
	ホイール:60～90kW (80～130PS)級	○				○		○	(注)3
一車線積込除雪車	ローリ式各種	○		○		○			
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル		○						
凍結防止剤散布車			○		○				
砂散布機・架装車 (マテリアルスプレッダ)			○					○	(注)4
散 水 車			○		○				
小型ロータリ除雪機 (クローラ・ハンドガイド型)	各 種						○	○	(注)5
多目的作業車	各 種		○			○			
除雪ドーザ用アタッチメント (ロータリ除雪装置)	各 種	○				○			
除雪トラック用アタッチメント (路面整正装置)	各 種		○			○	○		
除雪トラック用アタッチメント (凍結防止剤散布装置)	各 種		○			○			

(注)

1. 上表の助手は、安全確認作業等のため運転手とともに除雪機械に同乗する作業付労務である。
2. 除雪グレーダ、除雪ドーザの機種が1人乗りの場合は、助手が運転するライトバン運転費を計上する。
3. 歩道除雪等においては、ロータリ除雪車の補助作業員として必要に応じて計上できる。補助作業員の適用職種は普通作業員とし、運転1時間当り $n人/T$ を計上する。
4. 砂散布機架装車の補助作業員として、運転1時間当り普通作業員 $2人/T$ を計上する。
5. 小型ロータリ除雪機は運転員として特殊作業員を、補助作業員として普通作業員を運転1時間当り各々1人 $/T$ を計上する。
6. 各除雪装置の職種は、ペースマシンの運転適用職種である。

5. 運 転 労 務

5-1 適用機種

各除雪機械等運転労務の適用機種は、表5.1による。

表5.1 除雪機械等運転労務適用機種

機 械 名	規 格	運転手		助手		除雪作業 世話役	機械付労務		摘 要
		運転手 (特殊)	運転手 (一般)	特 殊 作業員	普 通 作業員	土木一般 世話役	特 殊 作業員	普 通 作業員	
除 雪 ト ラ ッ ク (ダンプ集積型・除雪専用型)	各 種		○		○	○			
除 雪 グ レ ー ダ	各 種	○			○	○			一般除雪(注)2
除 雪 ド ー ザ (ホイール型・クローラ型)	各 種	○			○	○			一般除雪(注)2
		○			○				運搬除雪(注)2
ロータリ除雪車 (ホイール・2ステージ型)	160kW以上 (220PS以上)級	○		○		○			
ロータリ除雪車 (ホイール・2ステージ型)	ホイール:30kW (40PS)級		○			○		○	(注)3
	ホイール:60～90kW (80～130PS)級	○				○		○	(注)3
一車線積込除雪車	ローリ式各種	○		○		○			
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル		○						
凍結防止剤散布車			○		○				
砂散布機・架装車 (マテリアルスプレッダ)			○					○	(注)4
散 水 車			○		○				
小型ロータリ除雪機 (クローラ・ハンドガイド型)	各 種						○	○	(注)5
多目的作業車	各 種		○			○	○		
除雪ドーザ用アタッチメント (ロータリ除雪装置)	各 種	○				○			
除雪トラック用アタッチメント (路面整正装置)	各 種		○			○	○		
除雪トラック用アタッチメント (凍結防止剤散布装置)	各 種		○			○			

(注)

1. 上表の助手は、安全確認作業等のため運転手とともに除雪機械に同乗する作業付労務である。
2. 除雪グレーダ、除雪ドーザの機種が1人乗りの場合は、助手が運転するライトバン運転費を計上する。
3. 歩道除雪等においては、ロータリ除雪車の補助作業員として必要に応じて計上できる。補助作業員の適用職種は普通作業員とし、運転1時間当り $n人/T$ を計上する。
4. 砂散布機架装車の補助作業員として、運転1時間当り普通作業員 $2人/T$ を計上する。
5. 小型ロータリ除雪機は運転員として特殊作業員を、補助作業員として普通作業員を運転1時間当り各々1人 $/T$ を計上する。
6. 各除雪装置の職種は、ペースマシンの運転適用職種である。
7. n は、運転1時間当り計上人数である。 T は、5-2労務歩掛(1)による。

旧	新
5-2 労務歩掛 (1) 運転手、助手 運転手、助手の機械運転1時間当り労務歩掛は、次式による。 $\text{歩掛} = \frac{1}{T} \quad (\text{人}/\text{h})$ (注) Tは運転日当り運転時間で請負工事機械経費積算要領第4第4項及び同第6の定めによる。 なお、Tは4～7時間について適用するものとし、Tが4時間未満の場合は4を、7時間を超える場合は7を使用する。 (2) 世話役 世話役の労務歩掛は、運転手の1/5を計上する。 (3) 普通作業員 運搬除雪において、積込機械1台に組合わされる機械の1群に対して、補助作業員として3名を計上する。 なお、状況に応じて員数を適宜増減させてよい。 運搬除雪以外の工種については、助手が兼務することとして、特に計上しないことを原則とする。 5-3 作業内容 除雪作業の各職種別の作業内容は、以下のとおりである。 (1) 運転手 除雪機械の運転又は操作、及び整備点検・給油脂・清掃作業を行う。また、気象条件(降雪量等)の変化に備える待機作業。 運転手の単価は、必要とされる免許、資格により運転手(特殊)、運転手(一般)を計上する。 (2) 助手 除雪作業中の安全管理等のため運転手とともに除雪機械に同乗する作業、及び整備点検・給油脂・清掃作業等を行う。また、気象条件(降雪量等)の変化に備える待機作業。 助手の単価は、同乗する除雪機械等により特殊作業員もしくは普通作業員を計上する。(表5、1参照) (3) 世話役 世話役は以下に示すような作業等を行う作業付世話役である。世話役の単価は土木一般世話役の単価とする。 1) 運転手への作業の指示 2) 出勤の判断を行う 3) 除雪作業中及び待機中に気象や交通状況等の収集(情報連絡)を行う 4) 天候の変化及び道路環境等に対応した除雪機械の配置 5) 運転手や助手の召集 (4) 情報連絡員 待機中に気象や交通状況等の情報の収集等を行う。 情報連絡員の単価は普通作業員の単価とする。	5-2 労務歩掛 (1) 運転手、助手、機械付労務(特殊作業員) 運転手、助手、機械付労務(特殊作業員)の機械運転1時間当り労務歩掛は、次式による。 $\text{歩掛} = \frac{1}{T} \quad (\text{人}/\text{h})$ (注) Tは運転日当り運転時間で請負工事機械経費積算要領第4第4項及び同第6の定めによる。 なお、Tは4～7時間について適用するものとし、Tが4時間未満の場合は4を、7時間を超える場合は7を使用する。 (2) 除雪作業世話役 除雪作業世話役の労務歩掛は、運転手の1/3を計上する。 (3) 機械付労務(普通作業員) 1) ロータリ除雪(ホイール・2ステージ型) 運搬除雪において、積込機械1台に対して、積込補助作業員として3人を計上する。なお、状況に応じて員数を適宜増減させてもよい。また、除雪機械の誘導等の交通管理を行う場合、交通誘導警備員を必要に応じて別途計上する。 2) ロータリ除雪(ホイール・2ステージ型) 歩道除雪においては、必要に応じて補助作業員を計上する。 3) 小型ロータリ除雪機 補助作業員として1人を計上する。 5-3 作業内容 除雪作業の各職種別の作業内容は、以下のとおりである。 (1) 運転手 除雪機械の運転又は操作、及び整備点検・給油脂・清掃作業を行う。また、気象条件(降雪量等)の変化に備える待機作業。 運転手の単価は、必要とされる免許、資格により運転手(特殊)、運転手(一般)を計上する。 (2) 助手 除雪作業中の安全管理等のため運転手とともに除雪機械に同乗する作業、及び整備点検・給油脂・清掃作業等を行う。また、気象条件(降雪量等)の変化に備える待機作業。 助手の単価は、同乗する除雪機械等により特殊作業員もしくは普通作業員を計上する。(表5、1参照) (3) 除雪作業世話役 除雪作業世話役は、以下に示すような現場作業等を行う。除雪作業世話役の単価は土木一般世話役の単価とする。 1) 情報連絡員との連絡・調整、運転手や助手に対し各除雪作業に応じた指示を行う。 2) 出勤の判断を行う。運転手や助手の召集。 3) 除雪、積雪等の気象状況及び道路交通状況等の情報収集を行う。 4) 気象の変化及び道路交通環境等に対応した適切な除雪機械の配置、作業進捗状況の把握、管理を行う。 (4) 機械付労務 1) ロータリ除雪(ホイール・2ステージ型) 歩道除雪等におけるロータリ除雪車の積込補助作業を行う。積込補助作業員の単価は普通作業員を計上する。 2) 小型ロータリ除雪機 ①運転員 小型ロータリ除雪機の運転又は操作、及び整備点検・給油脂・清掃作業を行う。 運転員の単価は特殊作業員を計上する。 ②補助作業員 小型ロータリ除雪機の補助作業を行う。 補助作業員の単価は普通作業員を計上する。 (5) 情報連絡員 待機中に気象や交通状況等の情報の収集等を行う。情報連絡員の単価は普通作業員の単価とする。

除融雪業務に係わる積算関係資料(1 積算基準及び標準歩掛) 新旧対照表

5/8

旧

新

10. 単 価 表

(1) 除雪ドーザ運転(一般除雪)1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2200、S2200N
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
土 木 一 般 世 話 役		〃		(1/T)/5
除 雪 ド ー ザ	排出ガス対策型(第〇次基準値、20〇〇年規制)	h	1	機械損料
除 雪 ド ー ザ 用 ア タ ッ チ メ ン ト	ブラウ	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
ラ イ ト バ ン 運 転 費	ライトバン損料及びガソリン	h	1	除雪ドーザの機種が1人乗りの場合 計上
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(2) 除雪ドーザ運転(運搬除雪)1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2202、S2251、 S2202N、S2251N
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
普 通 作 業 員		〃		n人/T(運搬排雪時に必要に応じて 計上)
除 雪 ド ー ザ	排出ガス対策型(第〇次基準値、20〇〇年規制)	h	1	機械損料
除雪ドーザ(ホイール型)用 ア タ ッ チ メ ン ト	スノーバケット	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
ラ イ ト バ ン 運 転 費	ライトバン損料及びガソリン	h	1	除雪ドーザの機種が1人乗りの場合 計上
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

10. 単 価 表

(1) 除雪ドーザ運転(一般除雪)1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2200、S2200N
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
除 雪 作 業 世 話 役 (土 木 一 般 世 話 役)		〃		(1/T)/3
除 雪 ド ー ザ	排出ガス対策型(第〇次基準値、20〇〇年規制)	h	1	機械損料
除 雪 ド ー ザ 用 ア タ ッ チ メ ン ト	ブラウ	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
ラ イ ト バ ン 運 転 費	ライトバン損料及びガソリン	h	1	除雪ドーザの機種が1人乗りの場合 計上
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(2) 除雪ドーザ運転(運搬除雪)1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2202、S2251、 S2202N、S2251N
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
普 通 作 業 員		〃		n人/T(運搬排雪時に必要に応じて 計上)
除 雪 ド ー ザ	排出ガス対策型(第〇次基準値、20〇〇年規制)	h	1	機械損料
除雪ドーザ(ホイール型)用 ア タ ッ チ メ ン ト	スノーバケット	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
ラ イ ト バ ン 運 転 費	ライトバン損料及びガソリン	h	1	除雪ドーザの機種が1人乗りの場合 計上
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

除融雪業務に係わる積算関係資料(1 積算基準及び標準歩掛) 新旧対照表

6/8

旧

新

(3) 除雪トラック運転1時間当り単価表

施工歩掛コード	S2201
---------	-------

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (一 般)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
土 木 一 般 世 話 役		〃		(1/T)/5
除 雪 ト ラ ッ ク		h	1	機械損料
除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア タ ャ チ メ ン ト	サイドウイング	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
〃	ブラウ	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(4) ダンプトラック運転1時間当り単価表

施工歩掛コード	S2203
---------	-------

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
側 板 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (一 般)		人		1/T
ダ ンプ ト ラ ッ ク		h	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(5) 除雪グレーダ運転1時間当り単価表

施工歩掛コード	S2206
---------	-------

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
エンドビット損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
土 木 一 般 世 話 役		〃		(1/T)/5
除 雪 グ レ ー ダ	排出ガス対策型(第○次基準値、20〇〇年規制)	h	1	機械損料
除 雪 グ レ ー ダ 用 ア タ ャ チ メ ン ト	Vブラウ	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
〃	サイドウイング	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
ラ イ ト バ ン 運 転 費	ライトバン損料及びガソリン	h	1	除雪グレーダの機種が1人乗りの場合 計上
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(3) 除雪トラック運転1時間当り単価表

施工歩掛コード	S2201
---------	-------

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (一 般)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
除 雪 作 業 世 話 役 (土 木 一 般 世 話 役)		〃		(1/T)/3
除 雪 ト ラ ッ ク		h	1	機械損料
除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア タ ャ チ メ ン ト	サイドウイング	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
〃	ブラウ	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(4) ダンプトラック運転1時間当り単価表

施工歩掛コード	S2203
---------	-------

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
側 板 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (一 般)		人		1/T
ダ ンプ ト ラ ッ ク		h	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(5) 除雪グレーダ運転1時間当り単価表

施工歩掛コード	S2206
---------	-------

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
エンドビット損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
除 雪 作 業 世 話 役 (土 木 一 般 世 話 役)		〃		(1/T)/3
除 雪 グ レ ー ダ	排出ガス対策型(第○次基準値、20〇〇年規制)	h	1	機械損料
除 雪 グ レ ー ダ 用 ア タ ャ チ メ ン ト	Vブラウ	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
〃	サイドウイング	〃	1	必要に応じて計上 機械損料
ラ イ ト バ ン 運 転 費	ライトバン損料及びガソリン	h	1	除雪グレーダの機種が1人乗りの場合 計上
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

除融雪業務に係わる積算関係資料(1 積算基準及び標準歩掛) 新旧対照表

旧

新

(6) ロータリ除雪車運転1時間当り単価表

施工歩掛コード S2207				
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
特 殊 作 業 員		人		1/T
土 木 一 般 世 話 役		人		(1/T)/5
普 通 作 業 員		人		n人/T(運搬除雪時に必要に応じて計上)
ロータリ式除雪機械	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)排出ガス対策型(第○次基準値、20〇〇年規制) 160～440kW(220～600PS)級	h	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(7) 小型ロータリ除雪車運転1時間当り単価表

施工歩掛コード S2209				
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油 又 は ガソリン		ℓ		
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
土 木 一 般 世 話 役		人		(1/T)/5
普 通 作 業 員		人		n人/T(必要に応じて計上)
ロータリ式除雪機械	ロータリ式除雪車 排出ガス対策型(第○次基準値、20〇〇年規制) 30～90kW(40～130PS)級	h	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(8) 小型ロータリ除雪機運転1時間当り単価表

施工歩掛コード S2208				
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油 又 は ガソリン		ℓ		
特 殊 作 業 員		人		1人/T
普 通 作 業 員		人		1人/T
小型ロータリ除雪機	クローラ・ハンドガイド型	h	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(6) ロータリ除雪車運転1時間当り単価表

施工歩掛コード S2207				
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
特 殊 作 業 員		人		1/T
除雪作業世話役 (土木一般世話役)		人		(1/T)/3
普 通 作 業 員		人		n人/T(運搬除雪時に必要に応じて計上)
ロータリ式除雪機械	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)排出ガス対策型(第○次基準値、20〇〇年規制) 160～440kW(220～600PS)級	h	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(7) ロータリ除雪車運転1時間当り単価表

施工歩掛コード S2209				
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油 又 は ガソリン		ℓ		
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
除雪作業世話役 (土木一般世話役)		人		(1/T)/3
普 通 作 業 員		人		n人/T(必要に応じて計上)
ロータリ式除雪機械	ロータリ式除雪車 排出ガス対策型(第○次基準値、20〇〇年規制) 30～90kW(40～130PS)級	h	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

※規格が30kW(40PS)級の場合、運転手(一般)。規格が60～90kW(80～130PS)級の場合、運転手(特殊)

(8) 小型ロータリ除雪機運転1時間当り単価表

施工歩掛コード S2208				
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油 又 は ガソリン		ℓ		
特 殊 作 業 員		人		1人/T
普 通 作 業 員		人		1人/T
小型ロータリ除雪機	クローラ・ハンドガイド型	h	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

除融雪業務に係わる積算関係資料(1 積算基準及び標準歩掛) 新旧対照表

8/8

旧

新

(9) ロータリ除雪装置1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2210、S2210N
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
土 木 一 般 世 話 役		〃		(1/T)/5
ロータリ式除雪機械用 アタッチメント	ロータリ除雪装置(多機能型ロータリ除雪車用)	h	1	必要に応じて計上 機械損料
除 雪 ド ー ザ	排出ガス対策型(第○次基準 値、20〇〇年規制)	〃	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(10) 路面整正装置1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2211
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (一 般)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
土 木 一 般 世 話 役		〃		(1/T)/5
除雪トラック用 アタッチメント	路面整正装置	h	1	必要に応じて計上 機械損料
除 雪 ト ラ ッ ク		〃	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(11) 凍結防止剤散布装置運転1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2212
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油 又 は ガ ソ リ ン		ℓ		散布装置燃料 (機種に応じて計上)
軽 油		〃		トラック燃料
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上
運 転 手 (一 般)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
除雪トラック用 アタッチメント	凍結防止剤散布装置 (車載・トラックPTO駆動)	h	1	必要に応じて計上 機械損料
ト ラ ッ ク	普通 2t積	〃	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(9) ロータリ除雪装置1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2210、S2210N
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上
運 転 手 (特 殊)		人		1/T
除 雪 作 業 世 話 役 (土 木 一 般 世 話 役)		〃		(1/T)/3
ロータリ式除雪機械用 アタッチメント	ロータリ除雪装置(多機能型ロータリ除雪車用)	h	1	必要に応じて計上 機械損料
除 雪 ド ー ザ	排出ガス対策型(第○次基準 値、20〇〇年規制)	〃	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(10) 路面整正装置1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2211
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ		
切 刃 損 耗 費		h	1	必要に応じて計上
タイヤチェーン損耗費		〃	1	〃
運 転 手 (一 般)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
除雪作業世話役 (土 木 一 般 世 話 役)		〃		(1/T)/3
除雪トラック用 アタッチメント	路面整正装置	h	1	必要に応じて計上 機械損料
除 雪 ト ラ ッ ク		〃	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				

(11) 凍結防止剤散布装置運転1時間当り単価表

		施工歩掛コード		S2212
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
軽 油 又 は ガ ソ リ ン		ℓ		散布装置燃料 (機種に応じて計上)
軽 油		〃		トラック燃料
タイヤチェーン損耗費		h	1	必要に応じて計上
運 転 手 (一 般)		人		1/T
普 通 作 業 員		〃		1/T
除雪トラック用 アタッチメント	凍結防止剤散布装置 (車載・トラックPTO駆動)	h	1	必要に応じて計上 機械損料
ト ラ ッ ク	普通 2t積	〃	1	機械損料
諸 経 費		%		「10. 諸経費」による。
計				